

行政視察報告

産業経済常任委員会

日時	平成31年1月17日(木)～18日(金)
場所	高知県室戸市、安芸郡東洋町
出席者	菅沼利紀委員長、松井圭子副委員長、植中都委員、堀田繁樹委員、大島正秀委員、松原栄樹議長、建設経済部長、
視察目的	平成30年6月湖南省議会定例会にて湖南省・室戸市・東洋町による観光交流に関する協定の締結について審議可決となり、同年7月、3市町による協定が締結されました。協定により、特産品販売や観光PR、観光振興に係る情報共有と発信が相互になされることとなり、本市としても今後、様々な共同事業実施が考えられます。3市町の互いの特色を理解し合い、議会としても観光交流協定がより実のあるものに発展することを目的に行政視察を実施致しました。

	高知県室戸市
概要	太平洋に突き出した室戸岬があり、水産業とホエールウォッチングで知られ、近年では海洋深層水で知られる。夏から秋にかけては台風の通過が多く、枕崎市・潮岬などと並び台風銀座の一つである。基幹産業の水産業の衰退、人口流出等による過疎化が進行しており、人口は高知県内11市で最も少なく、北海道以外で人口の最も少ない市である。全域が室戸ユネスコ世界ジオパークである。
視察場所	キラメッセ室戸鯨館、むろと廃校水族館、室戸世界ジオパークセンター
質疑等	<p>問 道の駅キラメッセ室戸の整備概要、運営状況について</p> <p>答 平成5年度から農業農村活性化農業構造改善事業にて整備事業費716,560千円(うち国費348,692千円)にて整備。平成20年以降も機能強化を目的に増設と改修を経て現在に。指定管理者は協同キラメッセ有限公司(JAきらがわ子会社)で5年管理。物販手数料は15%。直売所「楽市」の販売額3.8億円、客数は23万人。年間利益の内750万円を内部留保とし施設改修などへの寄付として還元されている。</p> <p>問 水産、畜産、農産物での主要品目は。</p> <p>答 野菜果物では、さつまいも、柑橘類、西瓜。水産物では、鮮魚、干物(金目鯛、鰹、カマス、鯖)が主要品目です。水揚額はマグロはえ縄業や血赤サンゴが突出しています。</p> <p>問 主要中央卸売市場への出荷品目は。</p> <p>答 ナス、ピーマン、オクラ(JAこうちとして)。金目鯛、ブリ、鯖、鰹など。</p> <p>問 ふるさと納税について</p> <p>答 平成20年から実施し年々増加しており、平成30年度では92,530件、11億2451万6077円(平成30年12月31日時点)となっています。返礼品参加者事業者は47、常時約400品を準備。ウェブ、専門誌へのPRや暑中見舞いや年賀状などの送付、返礼品撮影会を年4回実施しています。豊郷町とのコラボ返礼品も行っています。</p>



	安芸郡東洋町
概要	高知県の東端にある町。大半が山林で、室戸阿南海岸国定公園に含まれる。太平洋に面したリアス式海岸が広がり、海岸段丘の地形で山々が海に迫る。海岸沿いの帯状の平地に国道55号(東土佐街道)が通り、沿線に集落がある。産業は水産業のほか、林業や果樹栽培。かつてはカツオ漁や捕鯨も行われ、現在では沿岸漁業が主。野根川上流は多雨地域で近世から良材を産した。
視察場所	東洋町役場、生見サーフィンビーチ、白浜海水浴場
質疑等	<p>問 他府県に対する地場産業(特産品)のPRは現在どのように行われていますか。</p> <p>答 県内外のイベントに参加。ふるさと納税の返礼品でも活用しています。</p> <p>問 水産、畜産、農産物での主要品目は。</p> <p>答 水産物では、日持ちの良いものとして金目鯛、太刀魚、カマス、鰻などの干物。畜産は小規模農家が一軒。野菜果物では、ポンカン、小夏、ナス、トマト、米。鮮魚では鮪、鰹、鰯、鯖、鰯、鰯が水揚げされています。</p> <p>問 市外から流入の多い観光地などは。</p> <p>答 生見サーフィンビーチ、スキューバダイビング、釣り、海水浴など夏場での流入が多い。イベントでは納涼祭、釣り大会、あそびな祭。</p> <p>問 湖南市の中で魅力を感じたものは。</p> <p>答 国宝の寺院が三か所あること。工業団地を有していること。高速道路など交通の便が良い。</p> <p>問 観光交流協定のあと、実施を考えている企画は。</p> <p>答 町政60周年を迎えるなかでのイベント。民間レベルでの3市町の懇談会などの実施。</p>
	

